

中央区緑の実態調査（第5回）  
報 告 書

平成 30 年 3 月

中 央 区



## はじめに

都市の緑は、生活にうるおいや安らぎを与え、四季の変化によって移り変わる緑は情緒ある美しい街並みを形成するとともに、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和など都市環境の改善に寄与するなど様々な機能を有しています。

中央区では平成元年4月「花の都中央区宣言」を行い、花と緑にまつまれた美しいまち・清潔なまちの実現を目指すとともに、平成21年3月には「緑の基本計画」を改定し、緑に関する総合的な方針とその施策の推進により、緑のまちづくりを進めて参りました。

このたび、緑の現況を把握し、今後の緑化推進事業等に反映させるとともに、平成30年度改定予定の「中央区緑の基本計画」の基礎資料とすることを目的に「中央区緑の実態調査（第5回）」を実施しました。その結果、前回調査に比べ緑被面積は15.87ha増加しました。また緑被率は10.7%で、前回調査から1.6ポイント増となりました。これは、区民や事業者の皆さまをはじめ、関係機関の方々の取り組みによるものと感謝しております。また、本調査では、緑被率に水面や公園内の緑被以外の面積を加えたみどり率の調査を行い、その結果本区のみどり率は26.5%でした。

今後は、本調査の結果を踏まえ、「中央区基本計画2018」（平成30年2月策定）に掲げる「水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち」の実現に向けて、緑の保全と緑化の推進のための事業を、区民や事業者の皆さまと一体となって取り組んでまいります。

最後に、本調査の実施にあたり、ご協力をいただきました皆さまに厚く御礼を申し上げます。

平成30年3月

中央区環境土木部水とみどりの課



# 目 次

第1章 調査の概要	1
1-1 調査の目的	1
1-2 調査の範囲	1
1-3 調査の期間	1
1-4 調査の概要	1
1-5 地域区分	3
第2章 中央区の緑をとりまく概況	7
2-1 地勢	7
2-2 人口、用途地域、土地利用	9
2-3 緑地	12
第3章 緑被の状況	15
3-1 調査の方法	15
3-2 区全体の緑被の現況	20
3-3 地区別の緑被の現況	23
3-4 町丁目別の緑被の現況	26
3-5 土地利用別の緑被の現況	29
3-6 各区の緑被率	36
3-7 緑被の推移	37
第4章 みどり率調査	45
4-1 みどり率の定義	45
4-2 区全体のみどり率	46
4-3 地区別のみどり率	47
第5章 屋上緑地調査	50
5-1 調査の方法	50
5-2 屋上緑地の現況	51
5-3 緑化規模別の現況	54

5-4	建物用途別の現況	55
5-5	屋上緑地の推移	56
第6章	公園調査	58
6-1	調査の方法	58
6-2	公園の分布状況	58
6-3	地区別・公園種別の公園整備状況	60
6-4	公園種別の緑被状況	63
6-5	地区別公園の緑被状況	65
第7章	公共施設緑化調査	67
7-1	調査の方法	67
7-2	公共施設の分布状況	68
7-3	管理者別公共施設の緑被状況	69
7-4	用途別公共施設の緑被状況	71
第8章	民間施設緑化調査	72
8-1	調査の方法	72
8-2	民間施設の対象等状況	73
8-3	緑化完了書の届出のあった民間施設の緑化状況	74
8-4	平成16年度調査対象民間施設の緑被状況の推移	80
第9章	沿道緑化状況調査	81
9-1	調査の概要	81
9-2	調査箇所	81
9-3	緑視率による沿道緑化状況	83
第10章	壁面緑化等調査	94
10-1	調査の方法	94
10-2	壁面緑化・緑のカーテンの分布状況	95
10-3	壁面緑化の現況	96
10-4	緑のカーテンの現況	100

第11章 調査結果の解析評価	103
11-1 調査結果	103
11-2 緑に関する課題の整理	107

#### 資料編

1. 緑被調査のフローチャート	資-1
2. 平成29年度 町丁目別緑被集計表	資-2
3. 平成8年度/16年度/29年度 緑被比較表	資-4
4. 地区別の緑被状況	資-6
5. 公園緑被集計表	資-19
6. 公共施設緑被集計表	資-21
7. 緑の取組実績調査	資-24



# 第1章 調査の概要

## 1-1 調査の目的

本調査は、「中央区緑の実態調査（第4回）」（平成17年3月）を継続して行うものであり、緑の現況と推移を把握するとともに、「中央区緑の基本計画」の緑の目標の達成状況や、目標達成に向けた緑化施策の効果を確認し、今後の施策検討の基礎資料を得ることを目的に行うものである。

## 1-2 調査の範囲

中央区全域（10.115km<sup>2</sup>、平成29年4月1日現在）を対象として調査を行った。

## 1-3 調査の期間

平成29年（2017年）4月1日～平成30年（2018年）2月20日

## 1-4 調査の概要

本調査の調査項目を表1-1に示す。また、図1-1に調査の流れを示す。

表1-1 調査の概要

調査項目	調査方法	調査基準	調査内容
緑被率調査	航空写真判読	緑被最小面積1m <sup>2</sup>	分布状況、面積
みどり率調査	航空写真判読	緑被最小面積1m <sup>2</sup>	分布状況、面積
屋上緑地調査	航空写真判読	構造物上の緑被最小面積1m <sup>2</sup>	分布状況、面積
公園調査	航空写真判読	緑被最小面積1m <sup>2</sup>	分布状況、面積
公共施設緑化調査	航空写真判読	緑被最小面積1m <sup>2</sup>	分布状況、面積
民間施設緑化調査	航空写真判読	緑被最小面積1m <sup>2</sup>	分布状況、面積
街路樹調査	資料調査	区道、都道、国道にある街路樹	分布状況、本数
沿道緑化状況調査	現地調査	沿道の緑被地	道路上の緑化、道路に接する敷地内の緑化
壁面緑化等調査	現地調査	区内に整備されている壁面緑化等箇所	位置、緑化主体、緑化面積、主要構成樹種、植栽形態、管理状況

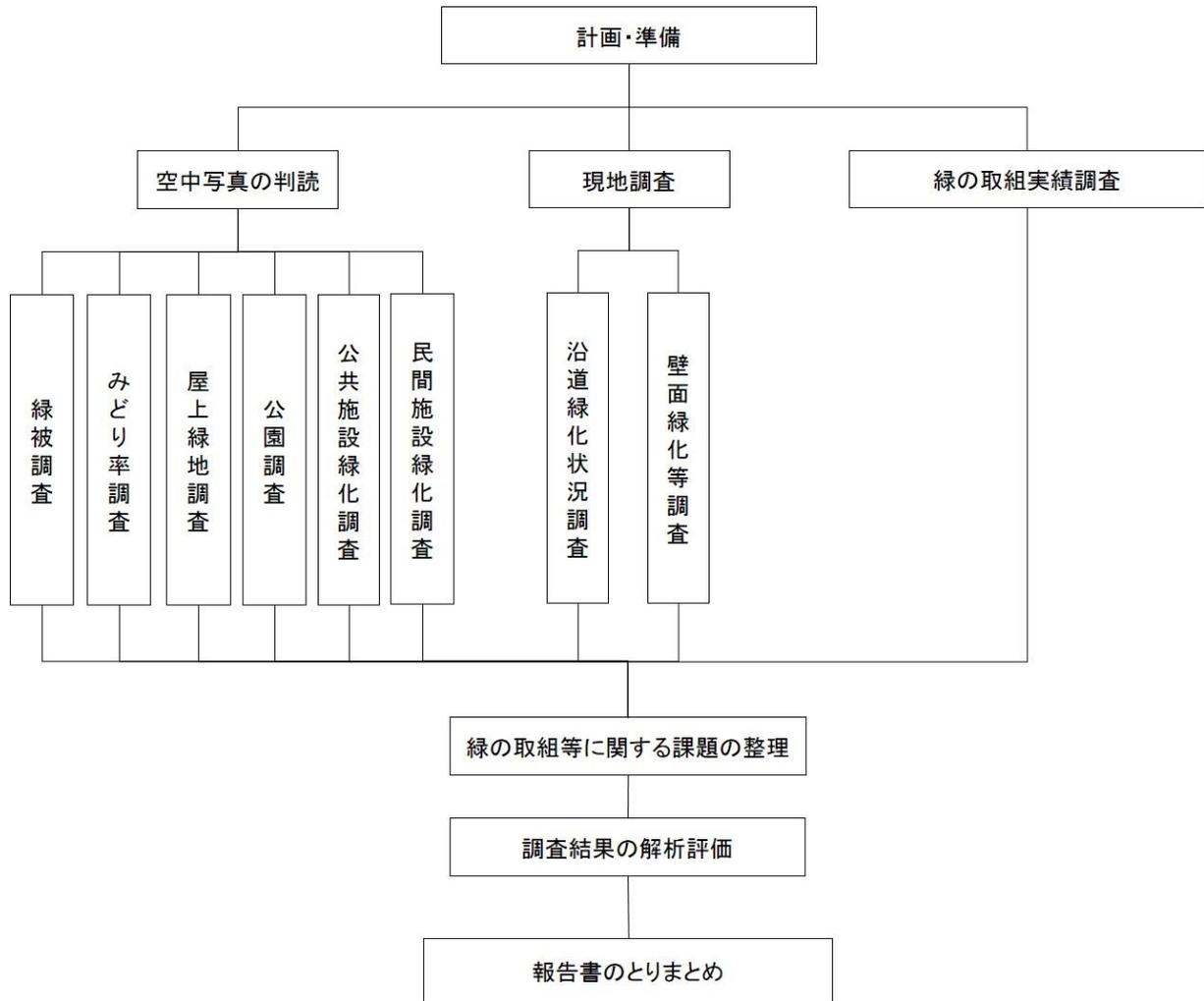


図 1-1 調査の流れ

## 1-5 地域区分

本調査での基本的な集計単位は次のとおりとした。

表1-2に地区別表、図1-2に地区・町丁目区域図、表1-3に土地利用区分、図1-3に土地利用区分図、表1-4に詳細土地利用区分を示す。

基本的な集計単位
地区別
町丁目別
緑被地別
土地利用別

表1-2 地区別表

地区名	地区面積 (㎡)	地区範囲
日本橋問屋街地区	804,452	日本橋小舟町、日本橋馬喰町 日本橋小伝馬町、日本橋大伝馬町 日本橋横山町、日本橋富沢町 日本橋久松町、日本橋堀留町 日本橋人形町三丁目、東日本橋
日本橋本石町・ 室町・本町地区	477,972	日本橋本石町、日本橋本町 日本橋室町
日本橋兜町・ 茅場町地区	279,054	日本橋兜町、日本橋茅場町
東京駅前地区	688,490	八重洲、日本橋、京橋
日本橋人形町・ 浜町河岸地区	1,268,650	日本橋人形町一丁目 日本橋人形町二丁目、日本橋小網町 日本橋蛸殻町、日本橋浜町 日本橋箱崎町、日本橋中洲
銀座地区	860,408	銀座
新川地区	476,482	新川
京橋地区	905,049	八丁堀、新富、入船、湊、明石町
築地地区	1,290,408	築地、浜離宮庭園
佃地区	489,511	佃
月島地区	516,076	月島
勝どき・豊海地区	834,436	勝どき、豊海町
晴海地区	1,224,012	晴海
合計	10,115,000	

※地区面積は本調査で調査した町丁目面積の結果を積み上げたものである。

※地区の区分はまちづくり協議会の区分による。



表 1-3 土地利用区分

項目	内容
公園	区立公園、区立児童遊園、都立公園 など
学校	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、 各種専門学校、研修所、研究所 など
道路・河川	街路、歩行者道路、自転車道路、団地内道路、 河川、運河、海 など
住宅・事業所・社寺等	住宅、事業所、社寺等の民間施設 など

※東京都土地利用現況調査（平成 28 年度）（東京都都市整備局）に基づいて区分した。

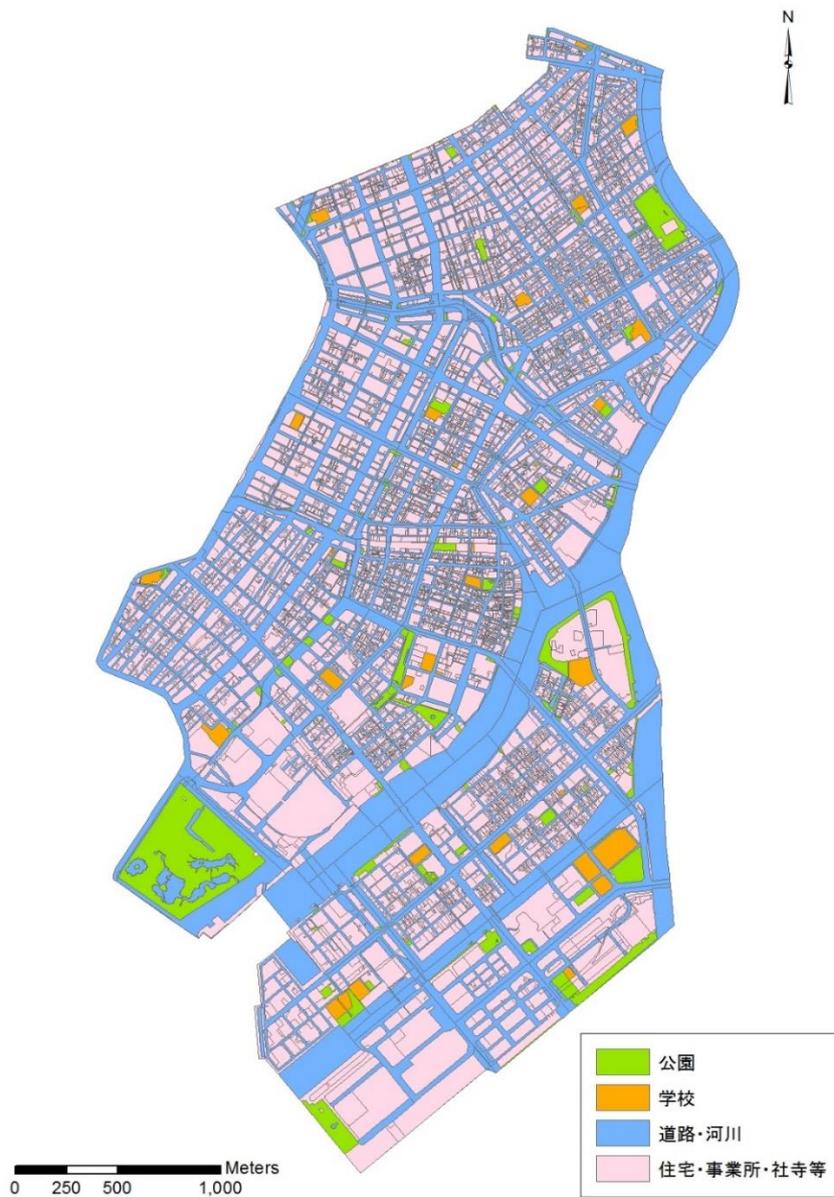


図 1-3 土地利用区分図

表 1-4 詳細土地利用区分

区分	主用途	細分類	事例
公共用地	官公庁施設		官公署・出先機関、警察署・派出所、消防署、郵便局、 税務署、裁判所等
	教育文化施設	教育施設	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、専修大学、 研修所、美術館、博物館、図書館、公会堂、寺社、教会、 町内会館等
		文化施設	
		宗教施設	
	厚生医療施設	医療施設	病院、診療所、保健所、保育所、託児所、 高齢者福祉施設、障害者福祉施設、児童福祉施設
		厚生施設	
供給処理施設	供給施設	上水道施設、電力供給施設、都市ガス提供施設、 卸売市場、ごみ焼却施設、廃棄物処理施設、	
	処理施設		
商業用地	事務所建築物		事務所、営業店舗、新聞社、放送局、NTT、 医師会館等
	専用商業施設	商業施設	専用商業施設(住宅を含まない)、デパート、 スーパーマーケット、小売店舗、卸売店舗、
		公衆浴場等	
	住居併用施設		住居併用店舗、事務所(物販、飲食、美容理容等の店舗、 問屋、税理、会計)等
	宿泊・遊興施設	宿泊施設	ホテル、旅館、ユースホステル、バンケットを主とする会館、 バー、キャバレー、料亭、待合、パチンコ店等
		遊興施設	
スポーツ興行施設	スポーツ施設	体育館、競技場、野球場、水泳場、スケート場、 ポーリング場、劇場、演芸場、映画館等	
	興行施設		
住宅用地	独立住宅		専用户建住宅、住宅を主とする塾・教室等の併用建築物
	集合住宅		公団、公社、公営住宅、アパート、マンション、独身寮、 寄宿舎等
工業用地	専用工場		工場、作業所、生コン工場、精米工場、工場、作業所、
	住居併用工場		生コン工場、精米工場、自動車修理工場等
	倉庫・運輸関係施設	運輸施設等	自動車車庫、駐輪場、パーキングビル、倉庫、 バスターミナル、屋根付き資材置き場、流通センター等
倉庫施設等			
その他	屋外利用地・仮設建物		材料置場、屋外駐車場、屋外展示場等
	公園、運動施設		公園緑地、運動場、野球場、遊園地、ゴルフ場、 テニスコート、屋外プール、墓地等
	未利用地等		宅地で建物を伴わないもの、建築中で用途不明のもの、 取り壊し跡地、廃屋等
	道路		街路、歩行者道路、自転車道路、団地内通路
	鉄道・港湾等		鉄道、軌道、モノレール、空港、港湾
	水面・河川・水路		河川、運河、湖沼、遊水池、海
	その他		自衛隊基地、在日米軍基地、火薬庫、採石場、 ごみ捨て場等

※東京都土地利用現況調査（平成 28 年度）（東京都都市整備局）の分類による。